

資料紹介 『蓑虫山人画記行』から

明治二四年・二七年における山人の旅程と考古資料について

庄内 昭男*

はじめに

『蓑虫山人画記行』は、平成二二年度に秋田県が美術取得基金を充て、購入したものであり、現在県立博物館が考古部門の収蔵資料として保管している。『画記行』は、縦三一センチ、横六五・四センチの淡彩画を裏打ちし、二つの冊子としたもので、岩手県の内容を描いた五十枚の絵図を一冊に、秋田県の内容を描いた六二枚の絵図を別の一冊にまとめている。

蓑虫山人は、明治十年代から二十年代にかけて主に東北地方を旅し、各地の風景や風俗を描いて歩いたことで知られている。名古屋市の長母寺には、その絵画をまとめた『蓑虫山人全国周遊絵日記』一二冊が絵画集として保管されている。絵日記の所在については、昭和四十年代に安藤直太郎氏をはじめとする研究者によって紹介されている。さらに絵日記の秋田県に係る部分を写真撮影し、編集した『蓑虫山人全国周遊絵日記―秋田編―』が昭和五四年に発刊されている。

ところで当館が所蔵することとなった『画記行』には、これまで不明であった明治二四年および明治二七年の山人の旅程が記されていることと、長母寺保管の『全国周遊絵日記』と表紙の体裁に違いがあることから、周遊絵日記とは別に編集されたものであり、それは『画記行』の箱書きから大正六年にあたるものと推測される。

本文は『画記行』の記載内容から、これまで不明としていた山人の旅程を紹介することと、絵図の四分の一を占める考古遺物の記載についてまとめたものである。

一、明治二四年および明治二七年の旅程について

ここでは絵図の中に書かれた文章を要約し、記載年月日・訪問先あるいは滞在先を旅程としてまとめた。

明治二四年における岩手県（陸中国）での旅程

四月一日 陸中国東磐井郡田河津邨龍山窟之図

四月一八日 陸中国東磐井郡薄衣村里見龍湖宅ニ滞留

四月二八日 陸中国東磐井郡與田村伊藤茂助宅滞留

五月一日 陸中国東磐井郡與田村元鳥海村妙見神社寶物、

祠堂藤野氏宅於テ写之

五月中旬 陸中国東磐井郡折壁村藤代

五月一八、二一日 陸中国東磐井郡藤沢駅皆川清一郎宅ニ於テ滞在

一月一五日 陸中国東磐井郡藤沢村斎藤氏之宅観月之図

明治二七年における秋田県（羽後國）での旅程

六月一六日 陸中国橋場村ヨリ國見嶺ヲ超ユ

・・・羽後國生保内村ニ着ク

六月一八日 仙北郡國見峠千段瀑之図

六月二一日 仙北郡六郷町栗林氏別荘ニ於テ茗燕之図

六月二二、二九日 羽後國仙北郡大曲町

六月二五日 仙北郡大曲駅八幡楼ニ於テ夕涼之図

七月一、三日 秋田市達磨館ニ滞在

七月三日 秋田市旧城公園地ニ於テ眺望之図

七月三日 秋田市真崎勇助方茶室ニ於テ談話之図

*秋田県立博物館

七月四～六日 土崎港戸内ニ滞在

七月一四日 南秋田郡小泉村奈良茂別荘之談話図

七月一五～一八日 男鹿嶋脇本小学校佐藤初太郎 寄宿舎古物一覽之図

七月一九～二八日 南秋田郡船川港沢木之居宅

八月一～五日 秋田男鹿田沼氏席上談話之図

八月五～七日 秋田男鹿湯本大坂善武八入浴

八月一～二三日 南秋田郡船越村小野寺友吉方楼上ニ於テ八龍橋眺望之図

八月一四日 羽後國南秋田郡新関村茶店休息之図

八月一四日 羽後國南秋田郡五十目町旅舎白土官蔵ニ於テ一宿

八月一五日 羽後國南秋田郡面潟村千田敬治宅之席上図

八月二五日 南秋田郡一日市村相馬久三郎宅ニ於テ滞在

九月七日 南秋田郡上井河ト云フ里

九月八日～二五日 南秋田郡上井河村井内沢石喜治ニ滞在

十月二〇日 秋田市俱樂部ニ於テ秋田県物産品評会之図

十月二七～三一日 南秋田郡大久保村高橋鉄之助宅ニ滞在

十一月三日 南秋田郡五十目村天長節奉祝之図

二、秋田県(羽後國)における旅程と交流のあった考古資料収集家

前記に記載した日程からおった山人の旅程を図としてまとめた。また

羽後國分では考古資料の紹介が絵図の大部分を占めていることから、蓑虫山人が交流した考古資料の収集家について紹介を行う。

真崎勇助(一八四一(天保二二)年七月十日生、一九一七(大正六)年三月一八日没)

住所 秋田市根小屋町(現秋田市中通四丁目)

略歴 佐竹藩の高官の家に生まれ、藩政改革後も藩知事佐竹義堯につかえ、明治二年には家従に抜擢された。後年秋田書籍館や師範学校・秋田中学校の書記をつとめた。そうした中で秋田県内各地を巡り、考古遺物

の採集を行っている。明治七年から採集記録として「雲根録」を執筆、明治七年から明治三九年まで続けられた。明治三二年には「雲根録」をもとに「石鏃考」をまとめている。県史編纂委員あるいは博覧会の御用掛や天皇巡幸の天覽物世話方を務めたことがきっかけとなっているようである。

奈良茂(一八三八(天保九)年生、一九〇一(明治三四)年没)

住所 南秋田郡小泉村(現秋田市金足小泉)

略歴 本名が善継という。秋田市北部の地主、奈良家十四代当主である。

千田敬治(生年不明、一九二三(大正二)年一月二七日没)

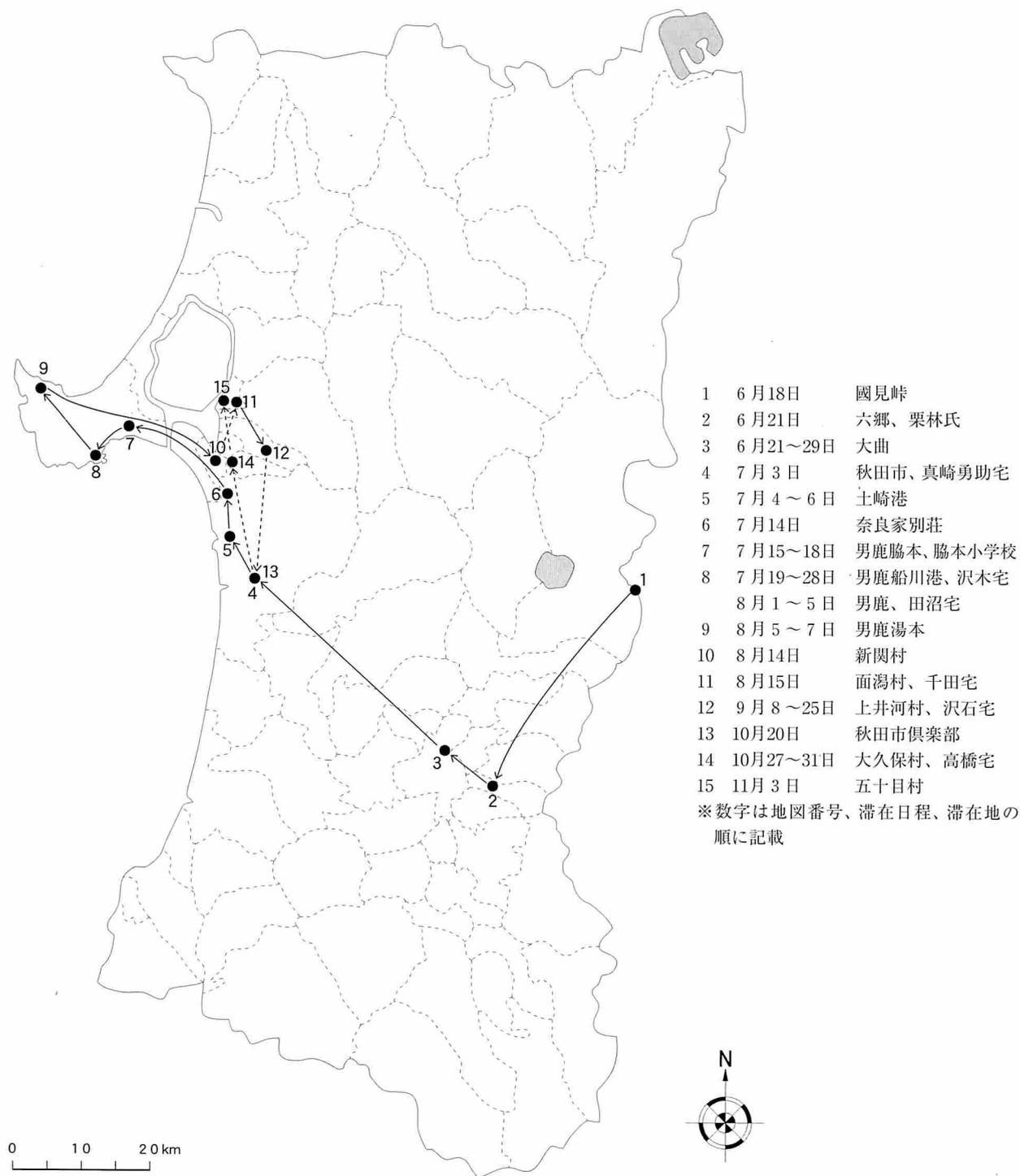
住所 南秋田郡面潟村小池字岡本家ノ下(現在五城目町小池字岡本)

略歴 千田家は南秋田郡の地主である。絵図の中に千田敬治作の歌が一首そえられている。号は千田志可理。蓑虫は先代の千田平三郎を明治一四年にたずねている。五城目町小池字岡本下台などで採集した考古遺物を多数保管、しかし一九四五年千田家が火災で消失した後の資料の所在は不明である。

佐藤初太郎(生年不明、一九〇六(明治三九)年没)

住所 蓑虫山人とあつた明治二七年当時には男鹿市脇本小学校に勤務

略歴 秋田師範学校の出身で、明治一七年より十三年前後小学校訓導を勤める。その間の十年間は男鹿市脇本小学校訓導校長であった。後山本郡麻生地方に転勤。東京人類学会を通じて男鹿・山本地域の遺跡・遺物の紹介を行った。その後佐藤は博物学に興味をもち、秋田県第一中学校で日本歴史植物学を教授、明治三七年には函館中学校に赴任した。佐藤が収集した資料は、佐藤の死後明治四二年四月県立図書館におさめられた。昭和五四年に県立図書館から県立博物館に考古資料が移管された。博物館に移管されたものの一部が、絵図に記載されたものと一致する。



明治二七年の旅程推定図

三、『画記行』から蓑虫山人の旅程をまとめる

明治二三年には、福島県・宮城県下を遊歴していたとされるが、明治二四年五月には東磐井郡藤沢村に入っていることから宮城県を北上してきたことが裏付けられた。さらに藤沢村を皮切りに岩手県を北上する旅を明治二七年六月まで続けたものと推測される。

明治二七年には岩手県から國見峠を経て、秋田県に入っているが、秋田県には明治二二～二四年、明治二〇～二三年に継ぐ、三度目の来訪である。一度目は秋田県の県北地方沿岸を、二度目は県北からさらに県南地方を旅している。明治二七年の遊歴において、風景や風俗も描いてはいるものの、考古資料の紹介を主としているのは、明治二八年に北秋田郡比内町扇田の麓家で開催した、大規模な考古遺物の博覧会を行うための調査が目的であったと思われる。

参考文献・資料

高橋哲華『蓑虫山人』昭和四二年 洋々社

土屋常義『蓑虫山人とその作品』昭和四四年 岐阜大学研究報告2号

石垣忠吉・千葉三郎『蓑虫山人全国周遊絵日記―秋田編―』

昭和五四年 DIフォト企画

絵画集のタイトルについて

冊子としてまとめられた表書き『蓑虫山人画記行』を使用した。

箱書きと同じ書体で書かれている。

真崎勇助の略歴について

秋田県立博物館「真崎勇助コレクション図録」

千田敬治の略歴について

八郎潟町千田平三郎氏より資料提供をいただく。

佐藤初太郎の略歴について

「東京人類学会雑誌第二二卷」 明治三九年を参考とした。

写真解説

① 絵画集の区分

明治二四年陸中國記載分を「り」、明治二七年羽後國記載分を「う」とし、算用数字はそれぞれの冊子における配列順序である。

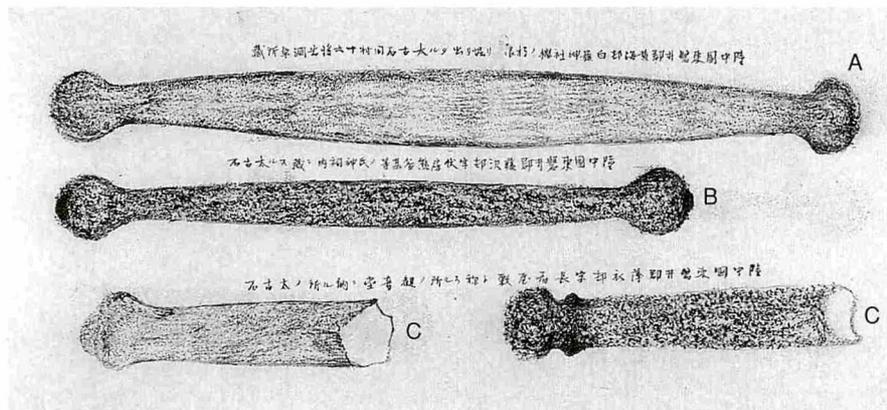
② 出土地について

記載内容を転記した。

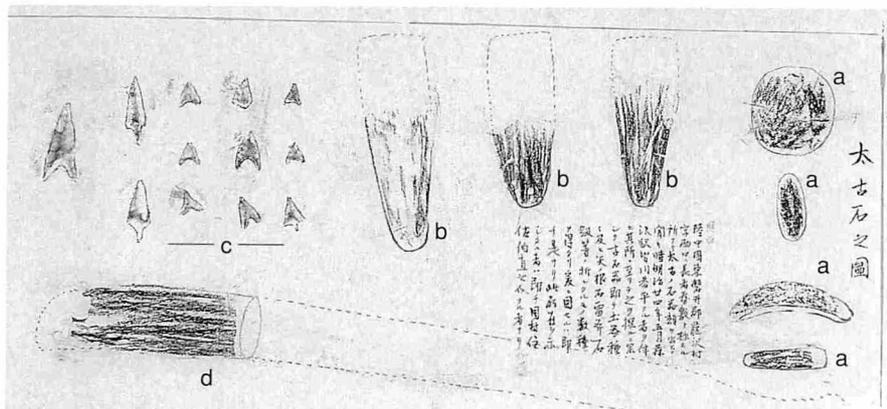
③ 資料名について

写真から判断できる範囲で示した。

写真内で出土地および資料名の区分を行うためにアルファベットを付記した。



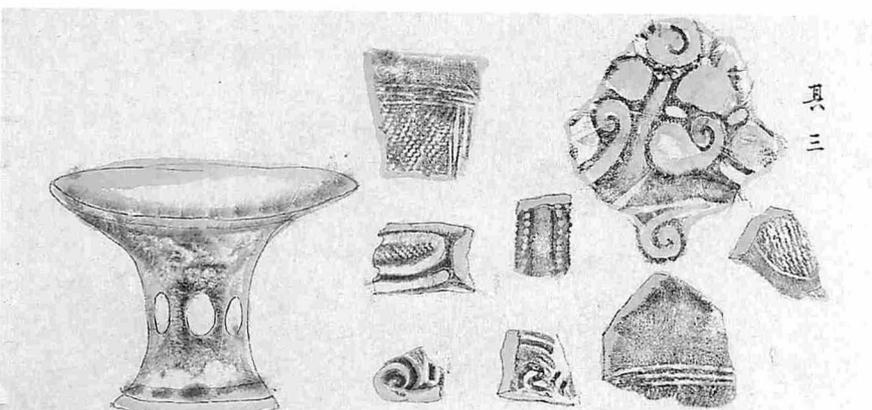
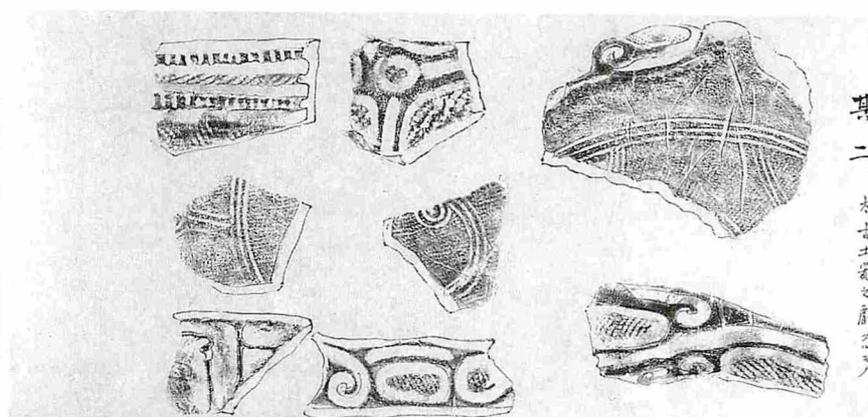
り15 * 出土地 A・陸中東磐井郡黄海邨
 白旗神社標ノ朽根
 B・陸中東磐井郡藤沢邨仗房
 熊谷某等氏神祠内
 C・陸中東磐井郡薄衣邨宇
 長者屋敷、観音堂ニ納ル
 * 資料名 いずれも石棒
 * 所蔵者 Aは岩淵卓



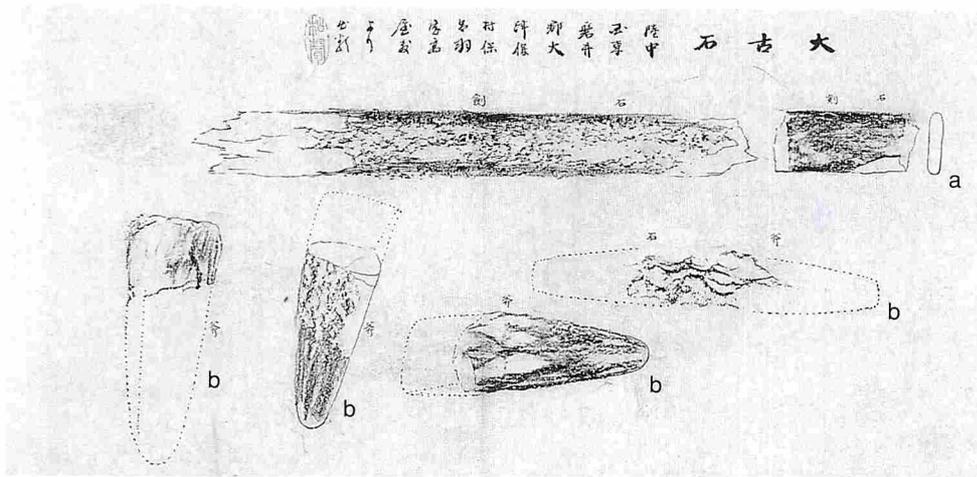
り20 * 出土地 陸中東磐井郡藤沢村
 宇西口長者屋敷
 * 資料名 a・石製品か土製品
 b・磨製石斧 c・石鏃
 d・石刀

り21

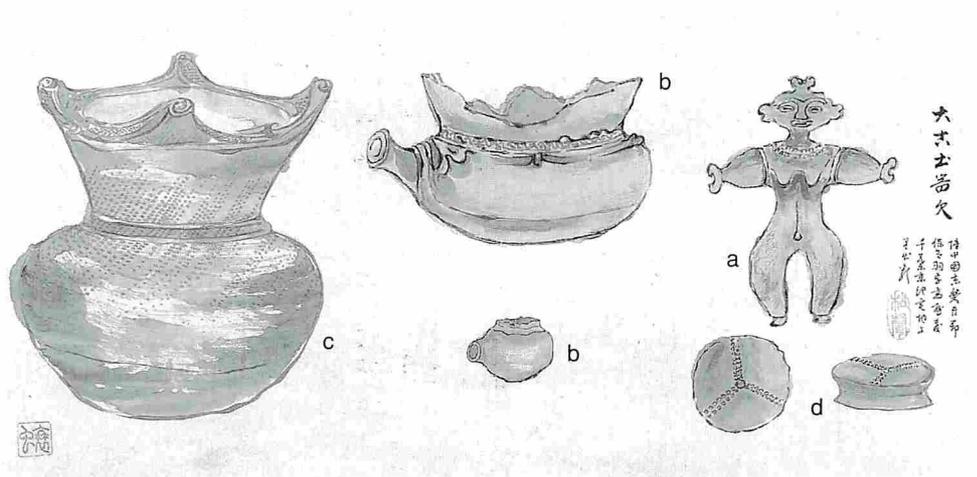
* 出土地 陸中東磐井郡藤沢村
 宇西口長者屋敷
 * 資料名 土器破片(縄文時代中期)



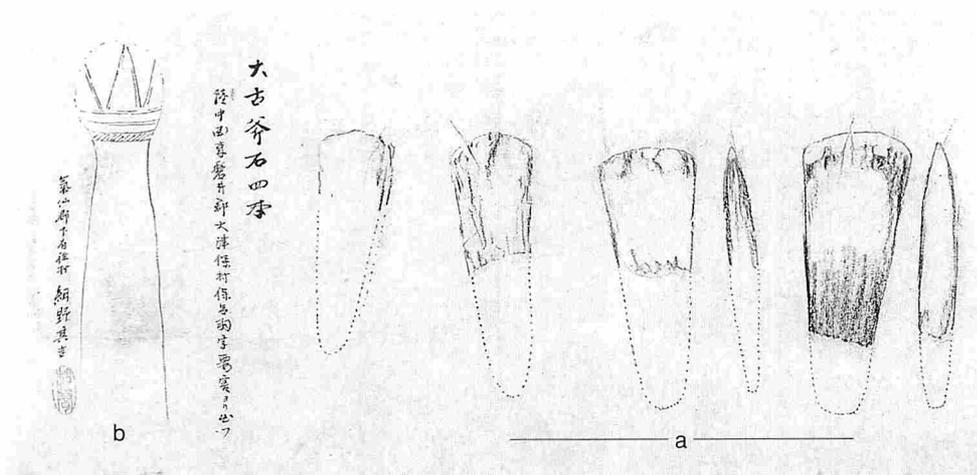
り22 * 出土地 陸中東磐井郡藤沢村
 宇西口長者屋敷
 * 資料名 土器破片(縄文時代中期)
 器台



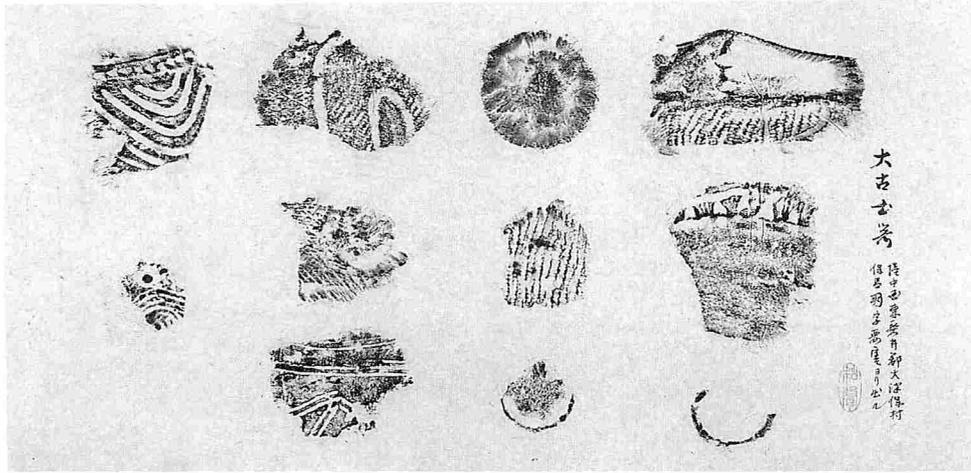
り 35
 * 出土地 陸中國東磐井郡大津保村
 保呂羽宇高屋敷
 * 資料名 a・石剣 b・磨製石斧



り 36
 * 出土地 陸中國東磐井郡保呂羽宇高屋敷
 * 資料名 a・土偶(縄文晩期)
 b・注口土器(縄文晩期)
 c・壺形土器(縄文後期)
 d・土製耳飾



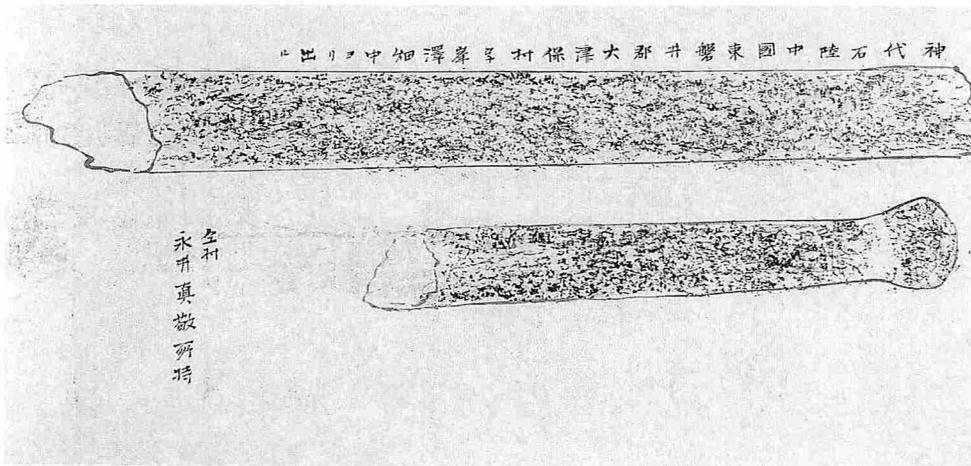
り 37
 * 出土地 陸中國東磐井郡大津保村
 保呂羽宇要害
 * 資料名 a・磨製石斧 b・石棒
 * 所藏者 気仙郡下有住村 紺野其吉



り 38

* 出土地 陸中東磐井郡大津保村

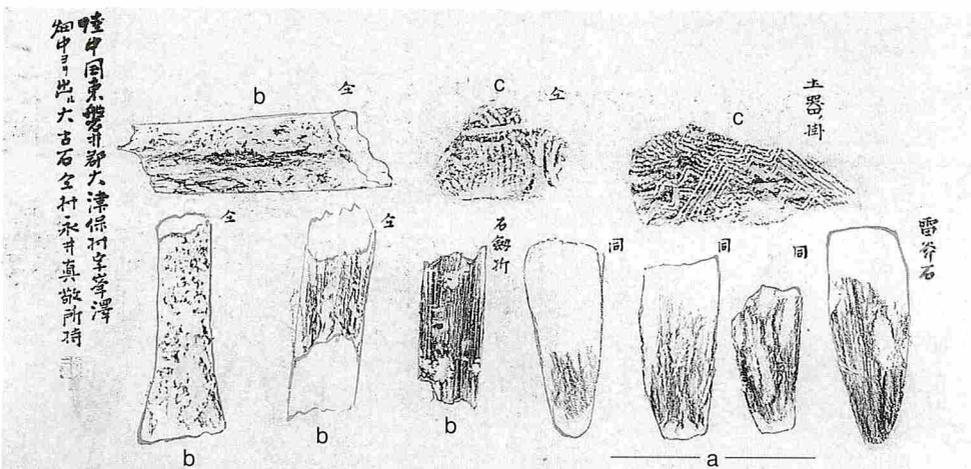
* 資料名 保呂羽字要書
土器破片(縄文中期)



り 39

* 出土地 陸中東磐井郡大津保村
字峯澤

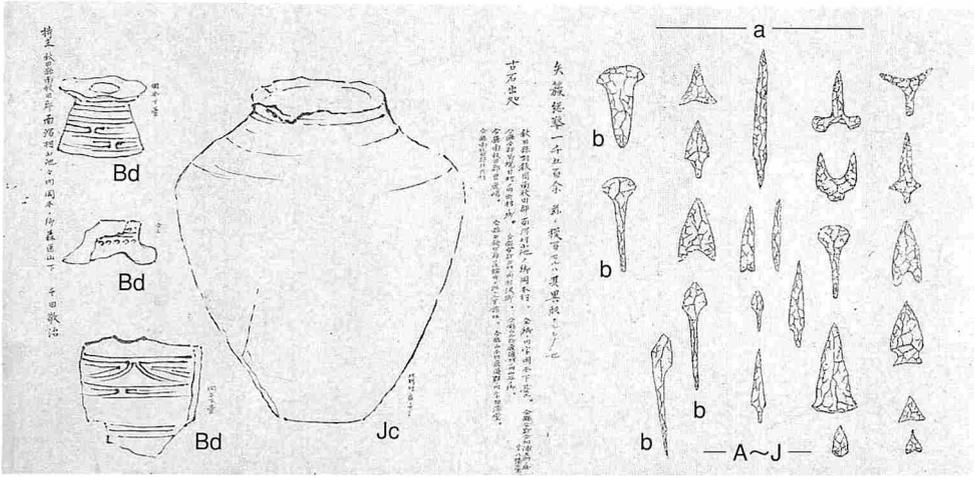
* 資料名 石棒
* 所藏者 永井真敬



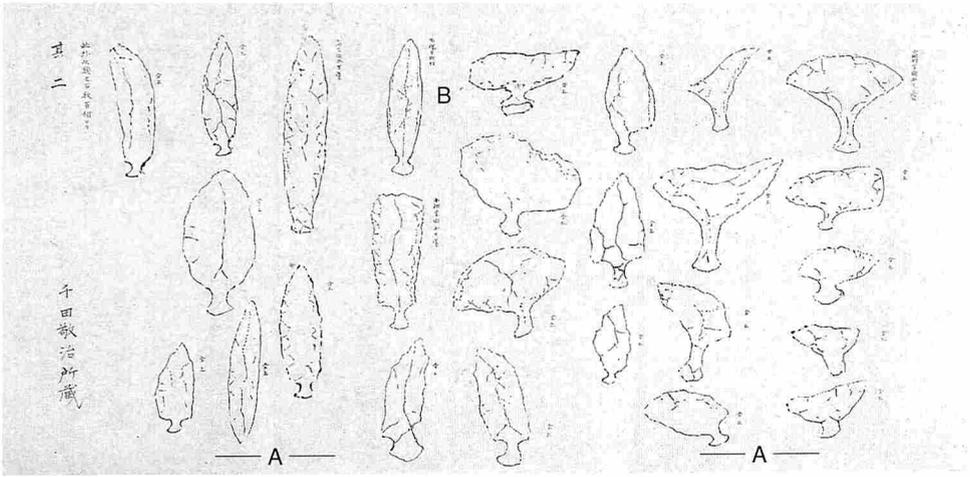
り 40

* 出土地 陸中東磐井郡大津保村字峯澤

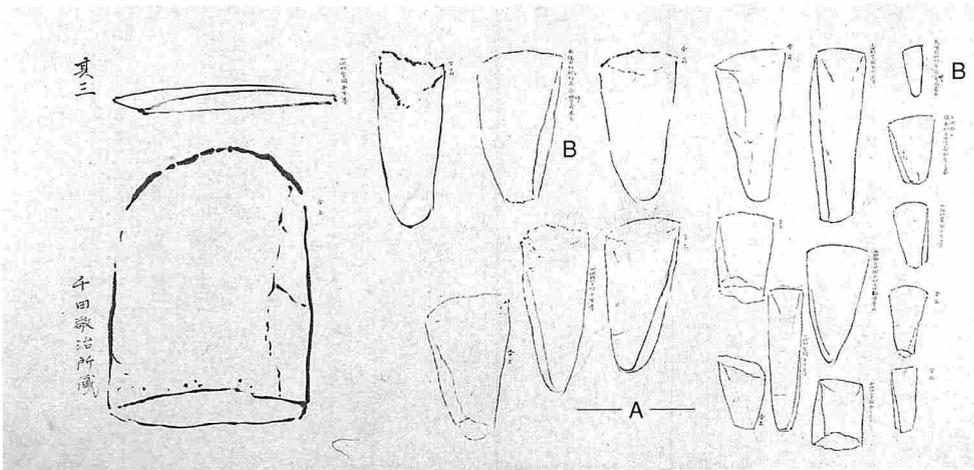
* 資料名 a・磨製石斧 b・石剣か石棒
c・土器破片
* 所藏者 永井真敬



う13 *出土地
 A・秋田縣羽後國南秋田郡面湯村小池ノ郷岡本村
 B・同郷ノ内字岡本下臺 C・同縣同郡同村浦大町字八輪臺
 D・同縣同郡馬場目村ノ内町村ノ郷 E・同縣同郡同村ノ内杉沢郷
 F・同縣山本郡鹿渡村ノ内山谷ノ郷 G・同縣南秋田郡男鹿嶋
 H・同縣北秋田郡花輪町ノ距ル三里館林
 I・同縣山本郡鹿渡郡ノ内字相染堂 J・同縣南秋田郡北川村
 *資料名 a・石鏃 b・石錐 c・壺形土器 d・土器破片(縄文晩期)
 *所藏者 千田敬治



う14 *出土地
 A・小池字岡本下臺
 B・馬場目町村
 *資料名 石錐
 *所藏者 千田敬治



う15 *出土地
 A・小池字岡本下臺
 B・馬場目町村字
 *資料名 磨製石斧
 *所藏者 千田敬治

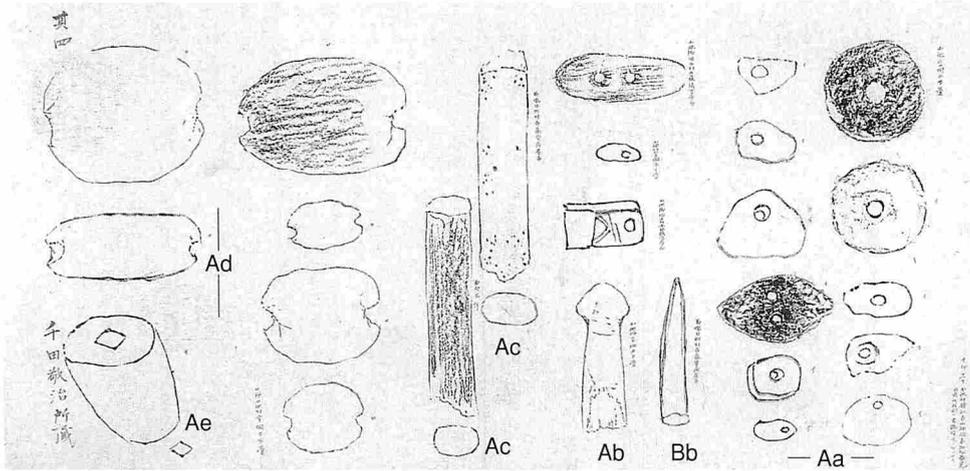
う16

* 出土地 A・小池字岡本下臺
B・馬場目町村

* 資料名 a・有孔石製品

b・石剣か石刀 c・石棒
d・石錘 e・土錘か

* 所蔵者 千田敬治



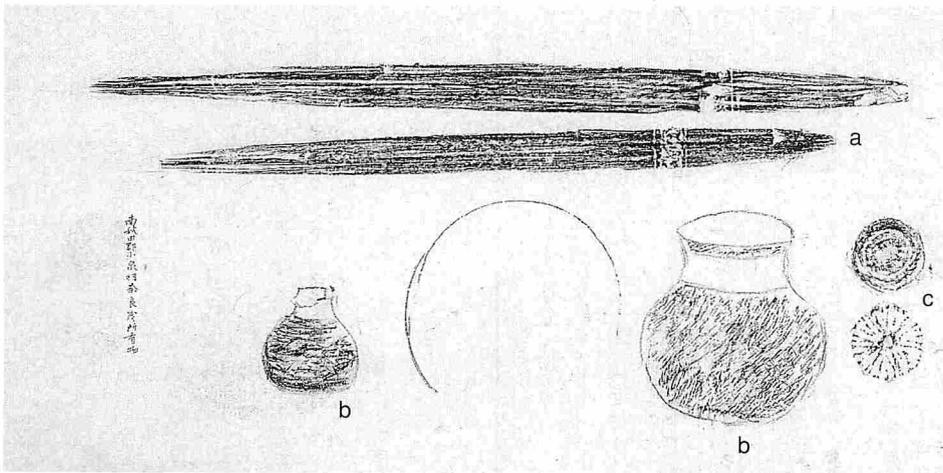
う17

* 出土地 不明

* 資料名 a・石剣 b・壺形土器

c・土製品

* 所蔵者 奈良茂



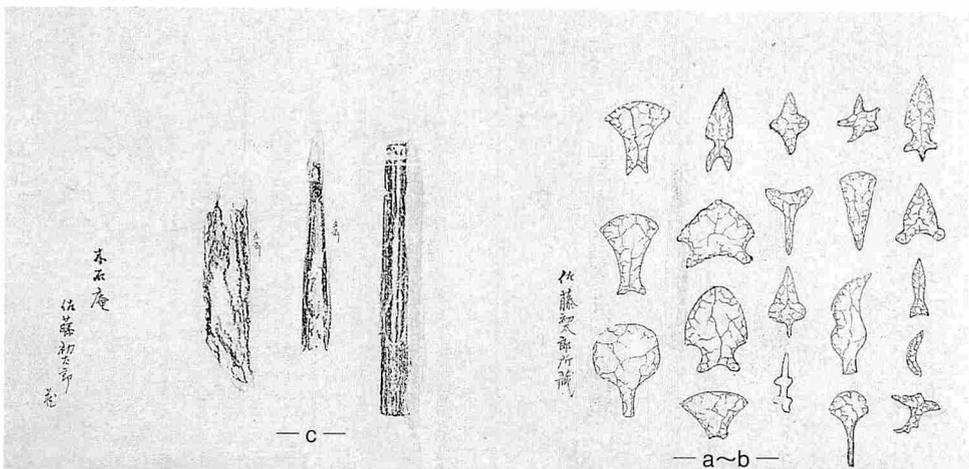
う20

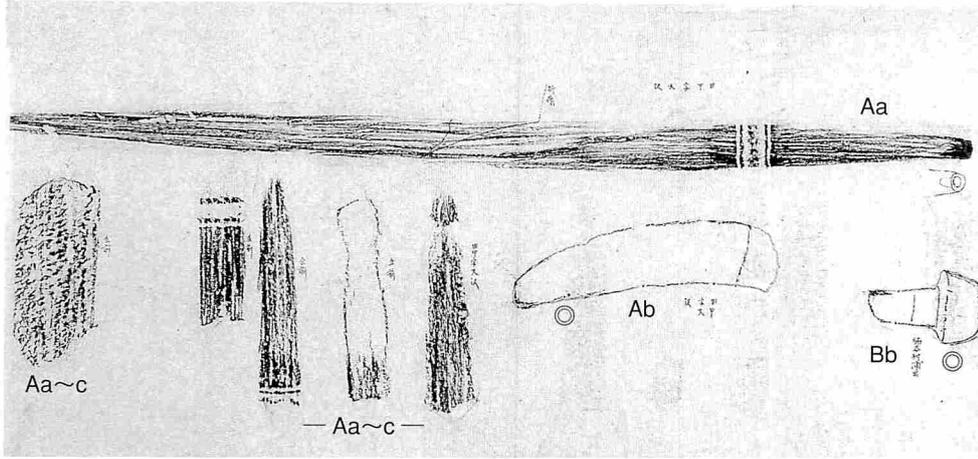
* 出土地 不明

* 資料名 a・石鏃 b・異形石器

c・石棒か石剣

* 所蔵者 佐藤初太郎





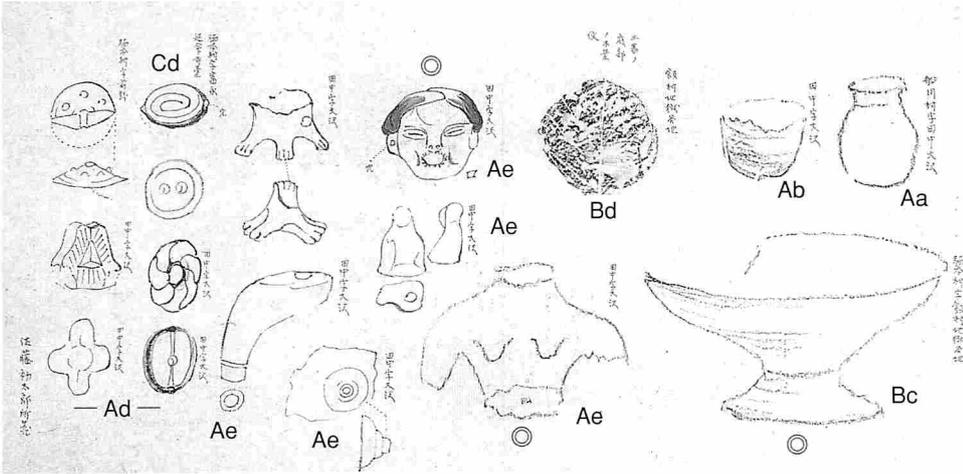
う21

* 出土地 A・田中宇大沢 B・脇本村浦田

* 資料名 a・石剣 b・石刀 c・石棒

* 所蔵者 佐藤初太郎

◎は現在県立博物館で所蔵が確認された資料



う22

* 出土地 A・船川村宇田中大沢

B・脇本村飯村地獄谷地

C・脇本村富永延命寺臺

D・脇本村前野

* 資料名 a・壺形土器 b・鉢形土器

c・土師器杯 d・土師器底部

e・土偶 f・有孔石製品か有孔土製品

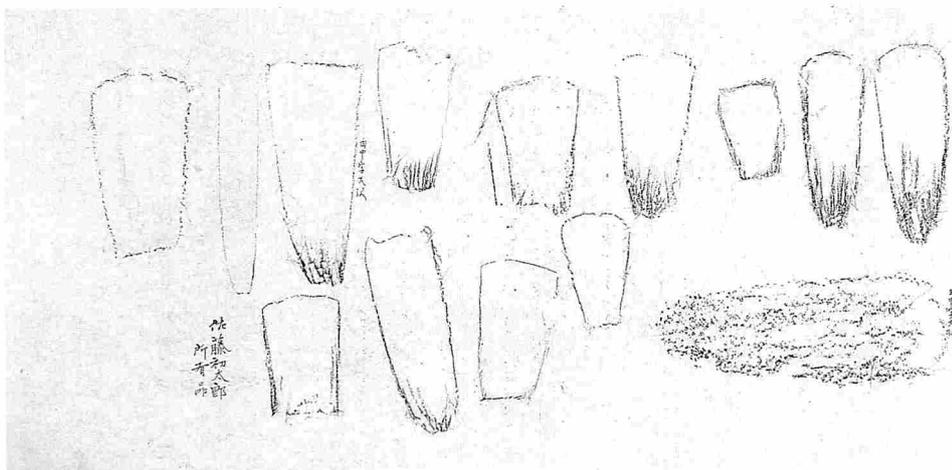
* 所蔵者 佐藤初太郎

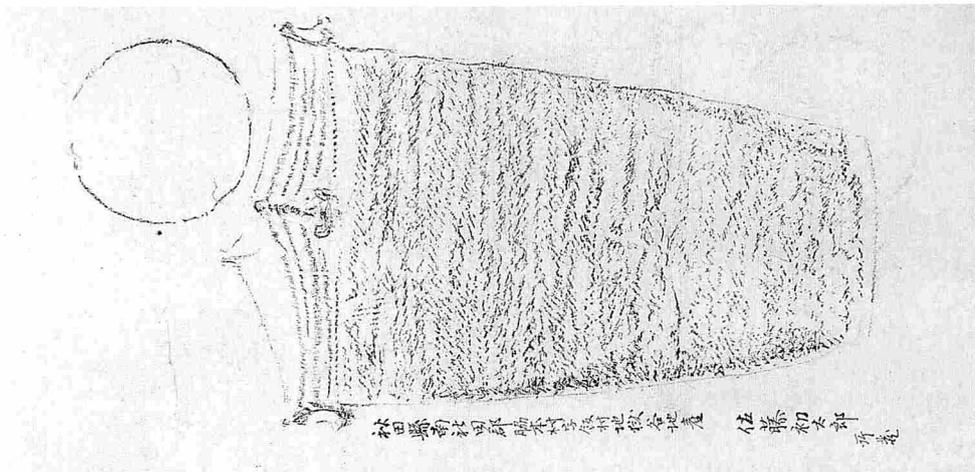
う23

* 出土地 田中宇大沢

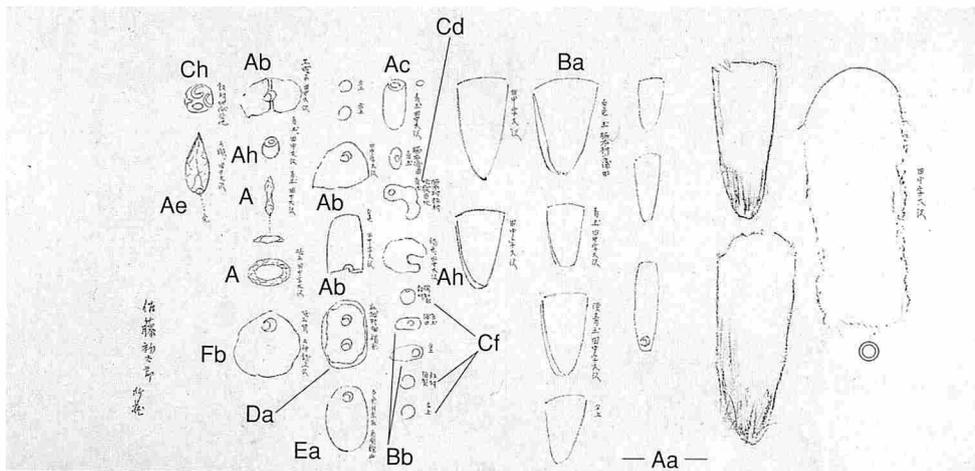
* 資料名 磨製石斧

* 所蔵者 佐藤初太郎

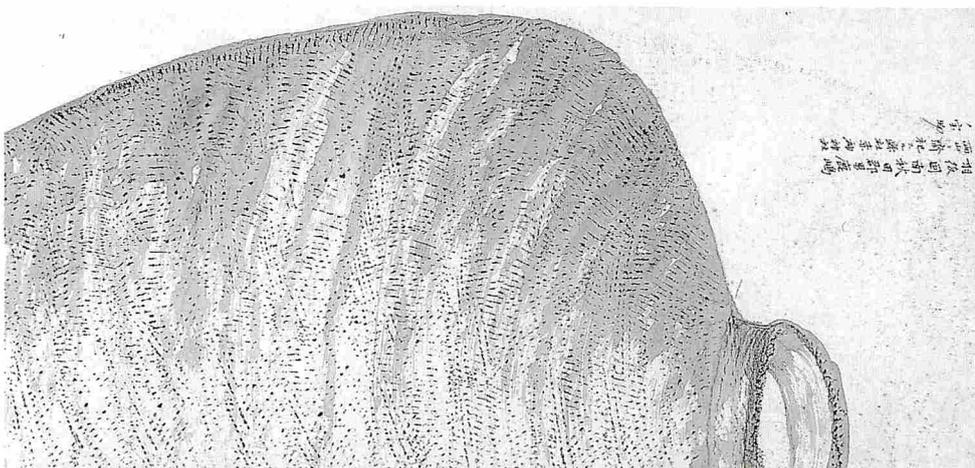




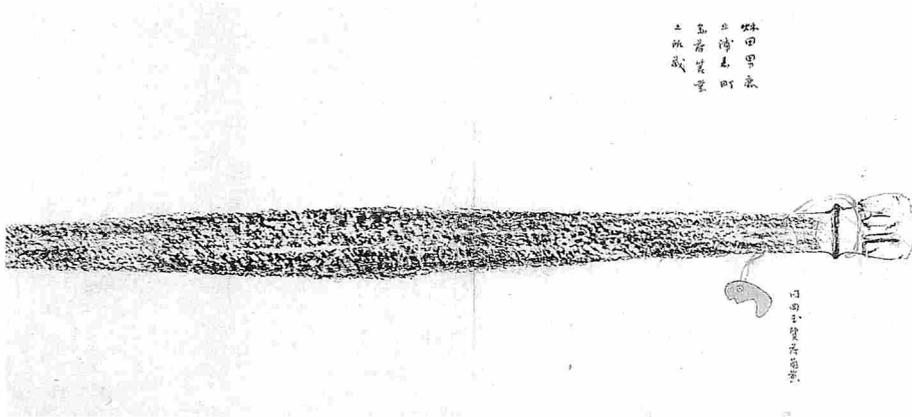
う24
 * 出土地 脇本村飯村地獄谷地
 * 資料名 円筒土器
 * 所蔵者 佐藤初太郎



う25
 * 出土地 A・田中宇大沢 B・脇本村宇浦田
 C・脇本村宇地獄谷地 D・船越村
 E・角間館山 F・石神銭上沢
 * 資料名 a・磨製石斧 b・有孔石製品
 c・管玉 d・勾玉 e・石鏃
 f・陶製玉
 * 所蔵者 佐藤初太郎



う30
 * 資料名 須惠器甕
 * 所蔵者 南秋田郡男鹿嶋町赤神神社



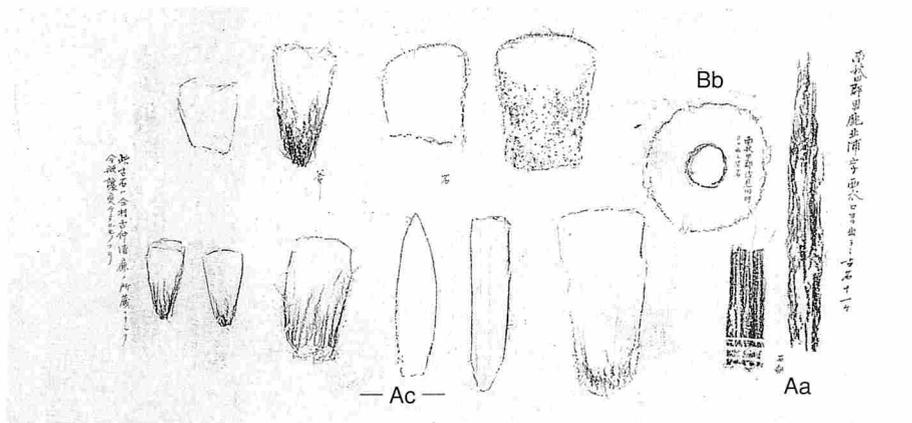
秋田県
雄物川町
五ヶ所
土岐

う31

*資料名
石棒

*所蔵者
男鹿北浦表町

島津(津はくさかんむりが付く)
節堂



う33

*出土地
A・男鹿嶋北浦字西水口
B・南秋田郡浅見内村

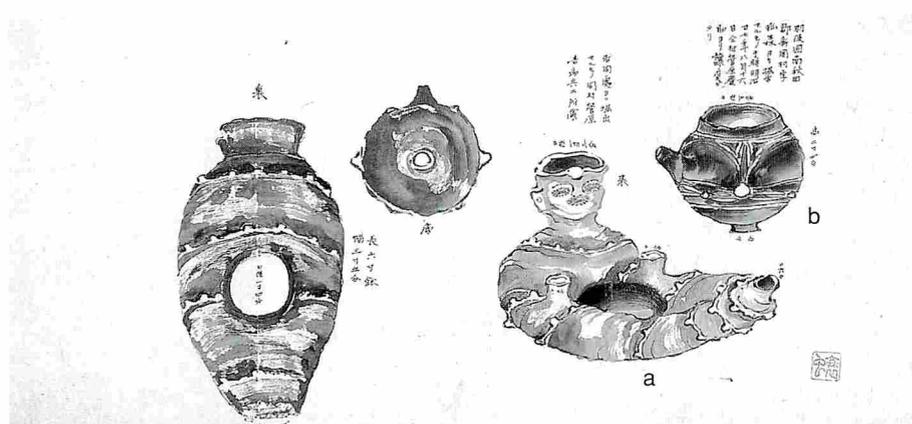
*資料名
a・石剣か石棒
b・環状石斧

*所蔵者
古仲清廉より蓑虫山人に
譲渡される
c・磨製石斧



う41

「南秋田郡新関村狐森遺跡発掘調査」



う42

*出土地
南秋田郡新関村字狐森

*資料名
a・人面付環状注口土器
b・注口土器

*所蔵者
菅原吉郎兵衛

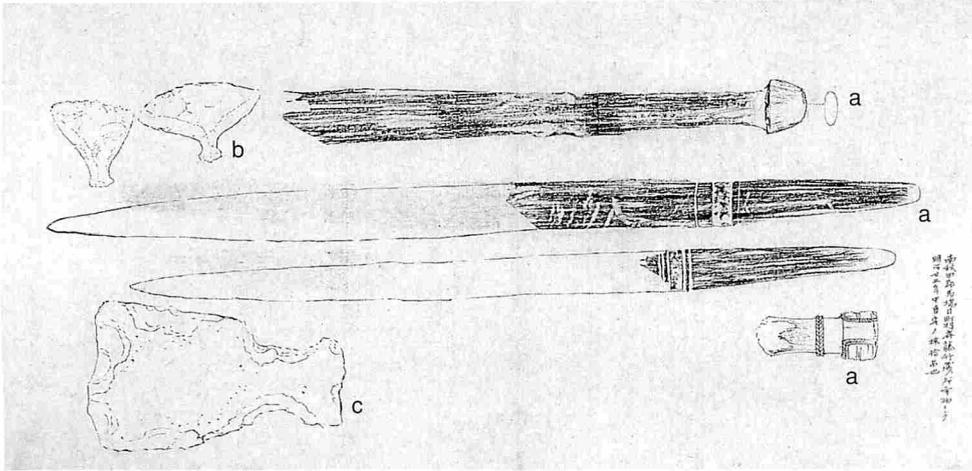
う45

* 出土地 南秋田郡馬場目町村

* 資料名 a・石棒か石剣 b・石匙

c・鍬状石器

* 所蔵者 斎藤竹蔵



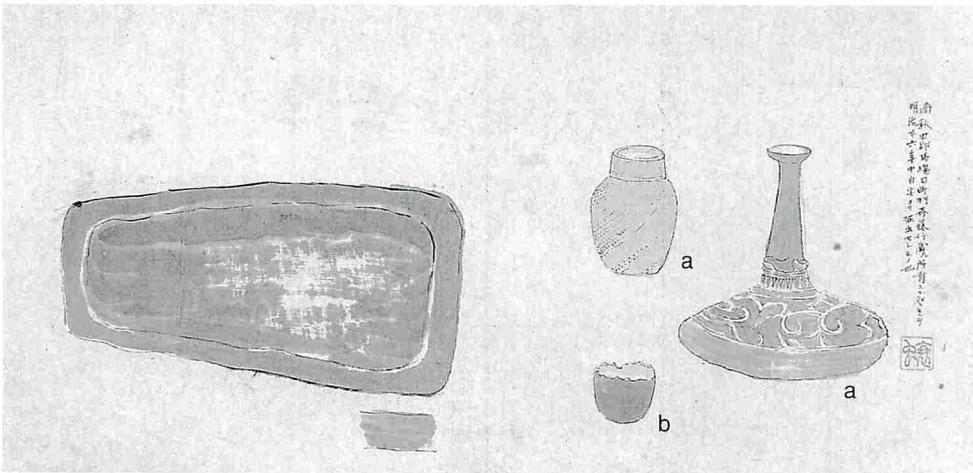
う46

* 出土地 南秋田郡馬場目町村

* 資料名 a・壺形土器(縄文晩期)

b・鉢形土器

* 所蔵者 斎藤竹蔵



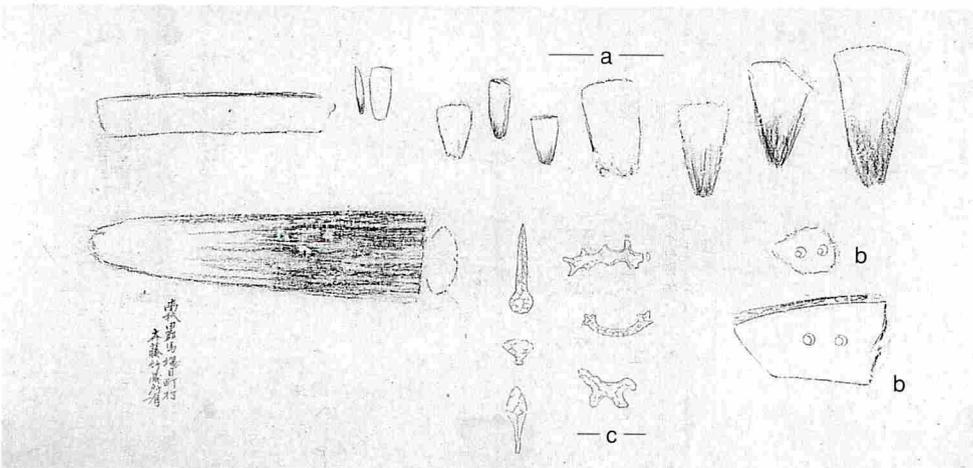
う47

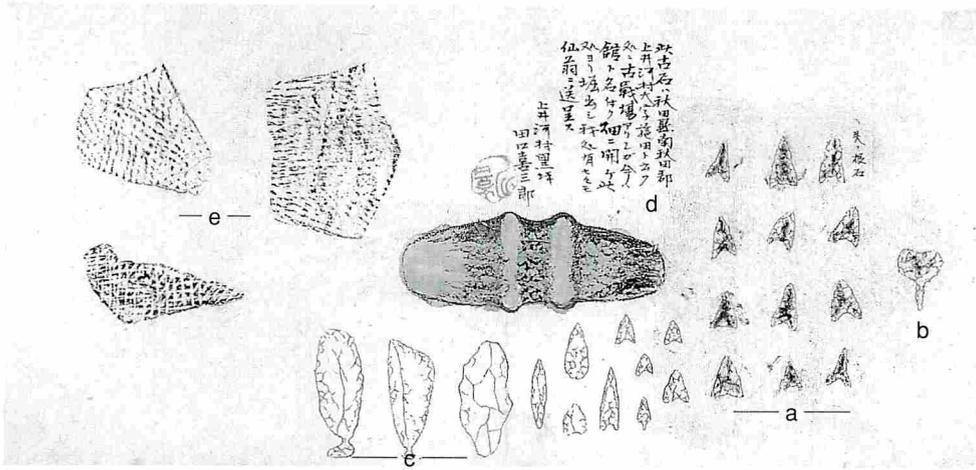
* 出土地 南秋田郡馬場目町村

* 資料名 a・磨製石斧 b・有孔石磐石

c・異形石器

* 所蔵者 斎藤竹蔵





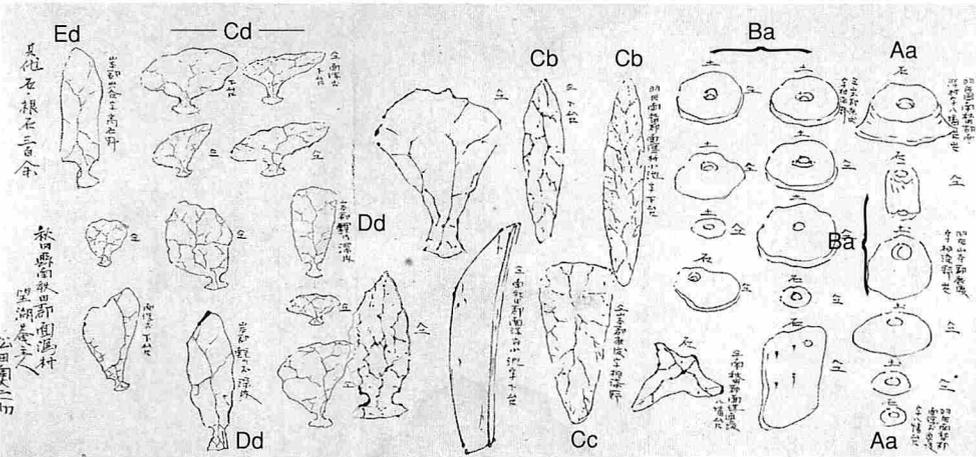
う56

*出土地 南秋田郡上井河村大字施田

*資料名 a・石鏃 b・石錐 c・石匙

d・ドッコ石 e・須恵器破片

*山人への送呈 上井河黒坪田中喜三郎より

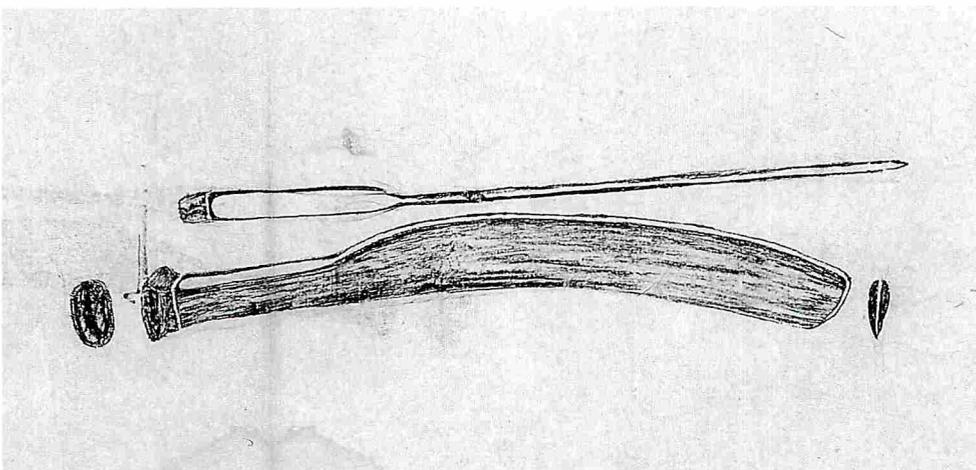


う61

*出土地 A・南秋田郡面湯村字真坂八幡臺 B・山本郡鹿渡字相染野 C・南秋田郡面湯村字小池下臺 D・山本郡鯉川深内 E・山本郡山谷字高石野

*資料名 a・有孔石製品か土製品 b・石槍 c・石鏃 d・石匙

*所蔵者 松田與之助



う62

*出土地 南秋田郡馬場目町村

*資料名 石刀

*所蔵者 松田與之助